

令和6年1月17日

安佐南区内各連合町内会長 様

安佐南区地域起こし推進課長

「持続可能な地域コミュニティの実現に向けたシンポジウム」の開催と
チラシの送付について（お願い）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、地域コミュニティの活性化に御理解・御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、住民同士が支えあい、安全・安心に暮らすことができる地域を創るため、
「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」を策定しました。

このビジョンに基づいて、市民主体のまちづくりを推進する地域組織を「ひろしま LMO」と認定し、その取組を支援しているところです。

この度、「ひろしま LMO」について学び、情報交換ができるシンポジウムが開催されます。（同封のチラシ参照）

大変お忙しいところ申し訳ございませんが、町内会の皆様に周知していただき、できるだけ多くの方にご参加いただければと思いますので、御協力のほどをよろしくお願いいたします。

安佐南区地域起こし推進課

担当・松原

TEL：831-4926

持続可能な 地域コミュニティの 実現に向けた シンポジウム



日時 令和6年(2024年) **2月4日** (日)
14:00~17:00(開場13:00)

会場 広島国際会議場「ダリア」
〒730-0811 広島市中区中島町1-5(平和記念公園内)

参加無料・要事前申込 (定員になり次第締切り)

会場 先着**300名**
(ワールドカフェは先着100名)

WEB参加 先着**500名**
(Zoom Webinars)
※ワールドカフェは会場のみ

申込方法

WEB、E-mail・郵送、FAX
詳しくは裏面をご覧ください。

WEB申込はこちら▶



【セレモニー】14:05~14:15

エルモ
「ひろしまLMO」ロゴマーク発表

【基調講演】14:15~15:00

エルモ
みんなでつくる 広島型地域運営組織「ひろしまLMO」

〈講師〉 ■島根大学 教育学部 教授

作野 広和氏

【トークセッション】15:00~16:00

「自分たちのまちは自分たちで創り、守る」
~「共助」の精神に基づく市民主体のまちづくり~

〈パネリスト〉 ■コミュニティデザイナー、studio-L代表 山崎 亮氏

■ひろしまLMO大林学区地域運営委員会会長 坊 聡彦氏

■フリーアナウンサー、元TBSアナウンサー 栢田 絵理奈氏

■広島市企画総務局長 阪谷 幸春

〈コーディネーター〉 ■リエゾン地域福祉研究所代表

丸山 法子氏

〈コメンテーター〉 ■島根大学 教育学部 教授

作野 広和氏

【ワールドカフェ】16:10~16:55

①あなたの暮らしに地域コミュニティは必要ですか?

②地域コミュニティ活動に楽しく参画するためには?

〈ファシリテーター〉 ■リエゾン地域福祉研究所代表

丸山 法子氏

持続可能な 地域コミュニティの 実現に向けた シンポジウム

知ろう! 話そう! 考えよう!

広島市では、住民同士が支え合い、安全・安心に暮らすことができる地域を創るため、「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」を策定しました。このビジョンで掲げた「地域に関わるあらゆる主体が一緒になり、地域の実情に応じた諸課題を解決することができる持続可能な地域コミュニティの実現」に向けて、あなたも一緒に考えてみませんか。

[プログラム] Program

- 13:00 開場
- 14:00 開会／広島市長あいさつ
- 14:05 「ひろしまLMO」ロゴマーク発表セレモニー
- 14:15 基調講演
「みんなでつくる
広島型地域運営組織『ひろしまLMO』」
- 15:00 トークセッション
「自分たちのまちとは自分たちで創り、守る」～「共助」の精神に基づく市民主体のまちづくり～」
- 16:00 休憩
- 16:10 ワールドカフェ
「①あなたの暮らしに地域コミュニティは必要ですか？」
「②地域コミュニティ活動に楽しく参加するためには？」
- 16:55 主催者あいさつ
- 17:00 閉会



・基調講演 講師
・トークセッション
コメンテーター

作野 広和

島根大学 教育学部
教授

広島大学大学院文学研究科修了、同大助手。

島根大学講師、准教授を経て、2014年4月より教授。この間、放送大学、福岡教育大学、愛媛大学、広島大学大学院、美術大学、京都大学大学院、鳥取大学農学部等において非常勤講師を務める。インド、スリランカ、中国、韓国における農村調査に参画。

島根大学教育学部においては社会科教育専攻に所属し、地理学を担当。専門は農業・農村地理学、過疎・中山間地域論、GIS（地理情報システム）。

トークセッション パネリスト



山崎 亮

コミュニティデザイナー

studio-L代表。関西学院大学建築学部教授。コミュニティデザイナー。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。

トークセッション パネリスト



坊 聡彦

ひろしまLMO大林学区
地域運営委員会会長

安佐北区大林学区で、地域で支え合いながら、中世以前から続く歴史と文化を継承し、豊かな自然と水を守る里山保全活動など、地域課題の解決に向けた様々な活動に取り組み、「住んで良かった、住み良いまち、笑顔の絶えないまち、そして『結(ゆい)』のあるまち」の実現を目指している。

トークセッション パネリスト



柘田 絵理奈

フリーアナウンサー

2008年にTBSに入社し、「チューボーですよ!」「クイズ☆タレント名鑑」「ひろおび」などのMCの他、オリンピックでもスポーツキャスターとして中継MCを担当。2015年、広島東洋カープ堂林翔太選手との結婚を機にTBSを退社し、広島に移住。3児の母。

トークセッションコーディネーター/ワールドカフェファシリテーター



丸山 法子

リエゾン地域福祉
研究所 代表

広島県内の社会福祉協議会職員としてコミュニティづくりに従事。2011年に「リエゾン地域福祉研究所」を立ち上げ、全国各地の地域福祉と人材育成に取り組む。「動きたくなる・つながりたくなる・未来に住んでいたい地域」をめざして全国で活動中。

トークセッション パネリスト



阪谷 幸春

企画総務局長

広島修道大学を卒業し、広島市入庁。企画総務局市長室秘書課長、企画総務局企画調整部長、経済観光局観光政策部長、健康福祉局保健医療担当局長、市民局長などを歴任。2023年から現職。

開会 あいさつ



松井 一實

広島市長

京都大学法学部を卒業し、労働省入省。厚生労働省大臣官房総括審議官、ILO理事、中央労働委員会事務局長などを歴任。2011年から現職。

ワールドカフェとは?



カフェにいるようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分けたテーブルで自由な対話を行い、他のテーブルとメンバーを変えて対話を続けながら、参加する全員の意見や知識を集めることができる対話手法の一つです。

参加申込方法

以下のいずれかの方法でお申込みください。(先着順の事前申込制・参加無料)



WEBで申込(ZoomでWEB参加の方もこちらから)

右記のQRコードまたは以下のURLよりお申込みください。
<https://community-sympo.com/>
※Zoomで参加の方はログイン用URLを別途メールでお送りします。



E-mail、または郵送で申込

- お名前、●フリガナ、●ご連絡先(TEL・E-mail・FAX)、
- 居住地の別(広島市内・その他広島県内・広島県外のいずれか)、
- ワールドカフェへの参加希望
- その他配慮事項(特別の配慮を必要とする場合)を明記の上、以下の宛先までお申込みください。

宛先 E-mail community-sympo@info-hiroshima.co.jp
郵送 〒730-0013 広島市広島市中区八丁堀11-281F
シンポジウム事務局(株)広島朝日広告社内



FAXで申込

チラシ下部への申込欄に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
※電話での申込受付はしておりませんので、ご了承ください。



駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
お車で越しの場合は、周辺の駐車場をご利用ください。

申込締切

令和6年(2024年)1月26日(金)(必着)

※定員に達した時点で受付を終了します。

※ご記入いただいた個人情報は、「持続可能な地域コミュニティの実現に向けたシンポジウム」の実施以外の目的では一切使用せず、厳重に管理します。

お問合せ先

シンポジウム事務局(株)広島朝日広告社内

TEL 082-228-0131(お電話での申込は不可)

FAX 082-221-1718

受付時間 9:00~18:00(土日祝休み)

※本シンポジウムは、事務局を(株)広島朝日広告社に委託しています。

FAXでのお申込/NO:082-221-1718 (※必須項目)

お名前※	(フリガナ)	配慮事項等	(特別の配慮を必要とする方はご記入ください)
ご連絡先※	TEL () - E-mail	FAX () -	
ワールドカフェへの参加希望※(先着100名)	有・無	居住地の別※	☐ 広島市内 ☐ その他広島県内 ☐ 広島県外